



コンベアおよびスイベル・キット
ProPass™ 200トップドレッサー
モデル番号 44703

取り付け要領

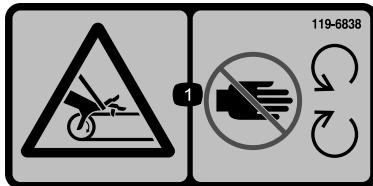
この製品は、関連する全ての欧州指令に適合しています。詳細は、この冊子の巻末にあるDOI適合宣言書をご覧ください。

安全について

安全ラベルと指示ラベル

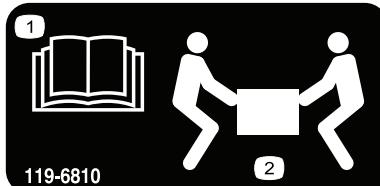


以下のラベルや指示は危険な個所の見やすい部分に貼付してあります。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼り直してください。



119-6838

decal119-6838



119-6810

decal119-6810

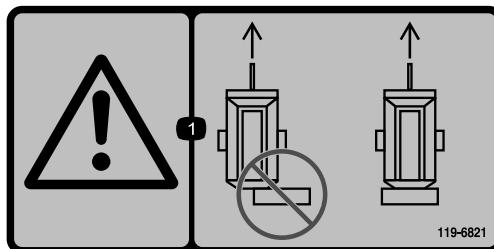
- ベルトに巻き込まれる危険 可動部に近づかないこと。すべてのガード類を正しく取り付けて使用すること。

- オペレーターズマニュアルを読むこと
- 持ち上げは二人で行うこと。



119-6843

decal119-6843



119-6821

decal119-6821

- 警告 コンベアを伸ばしたまま搬送しないこと 搬送する時は必ずコンベアを収納すること。

- シャフトに巻き込まれる危険 可動部に近づかないこと。すべてのガード類を正しく取り付けて使用すること。



* 3 4 6 7 - 2 0 4 *

取り付け

注 クロスコンベアをトップドレッサに取り付ける前に、サイドレールプレートを取り付けてください。キットに付属しているボルトを使用して、左右のサイドプレートを取付けてください図1。ブラケットを固定する時に、スクレーパガベルトに適切に接触していることを確認してください。

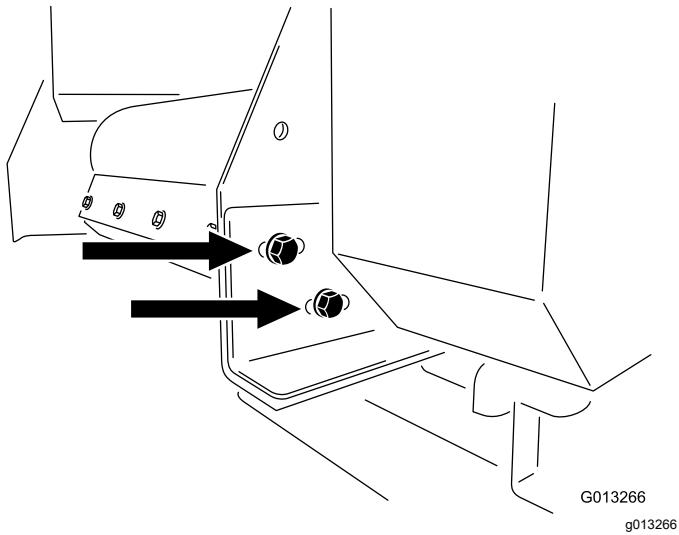


図1

1. スクレーパ取り付けボルト

- 同じトップドレッサでツインスピナーを使う場合は、図2に示すように、上部のプラスチックスペーサ($\frac{3}{8}$ ")と金属スペーサ($\frac{1}{4}$ ")を取り外し、代わりに、キットに付属しているプラスチックスペーサと金属スペーサを取り付ける。これにより、先に取り付けたサイドレールプレートを取り付けたままで、ツインスピナーもコンベアも利用できるようになる。

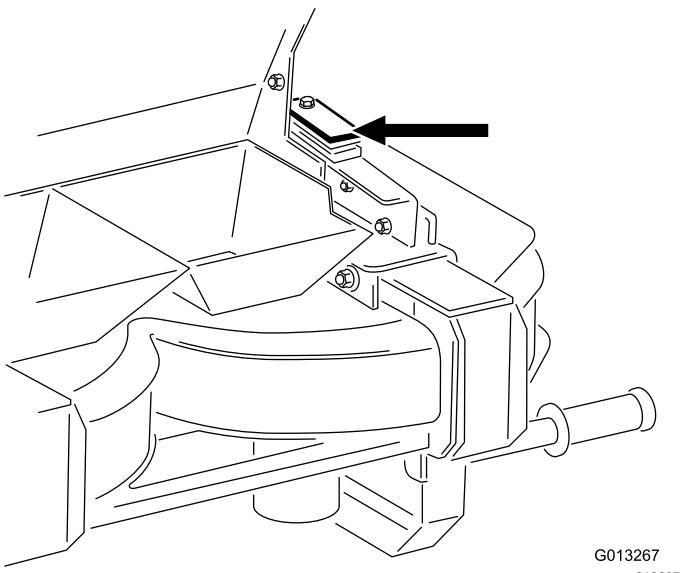


図2

1. スペーサ

- スイベルとコンベアの梱包を解く。
- スイベルとスライディングガードをスイベルアセンブリに取り付けるボルト7本とナットを使用する。
注 ガードを取り付けているボルト4本のボルトはゆるめて残しておく。
- ハンドルとデフレクタのストラップをコンベアボルト、ワッシャ、ナットに取り付ける。
- コンベアがスイベルに取り付けられた状態のまま、2人がかりでスイベルを持ち上げ、プラスチック製のベアリングを取り付けブラケットの矢印に合わせる図3。

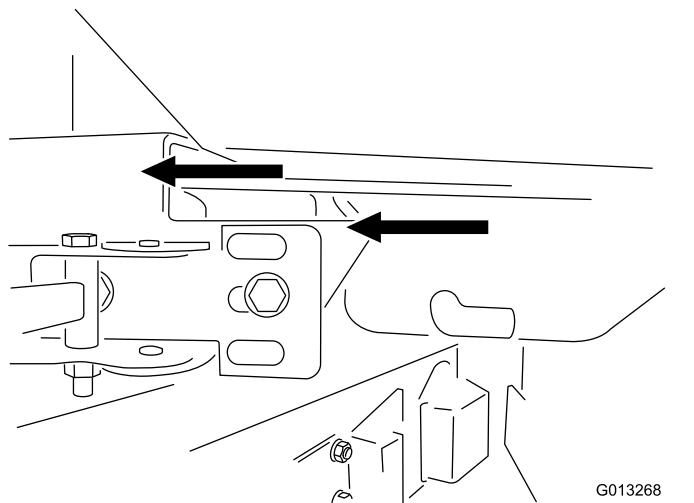


図3

スイベルを持ち上げてトップドレッサに載せる

- クイックアタッチラッチを使ってスイベルをトップドレッサに固定する。

注 ラッチがゆるかったりきつかったりする場合には、ラッチについている2本のボルト $\frac{1}{4}$ "をゆるめ、スイベルがプロパスに対して適切に固定されるように調整する図4。

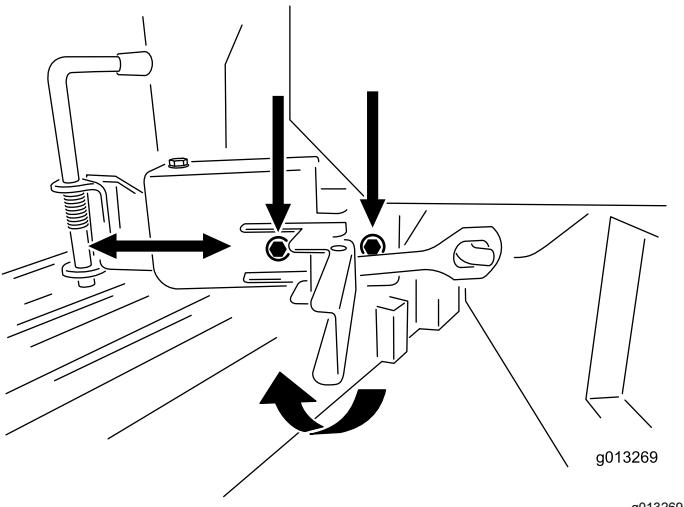


図 4

1. スイベルをトップドレッサにラッチで固定する。

7. アジャスタブルベルトガードとトップドレッサのコンベアベルトとの隙間を確認する。

注 ガードとベルトとの間の隙間が6.4 mmより大きい場合は、4本のボルト($\frac{1}{4}$ ")をゆるめてガードの位置を調整しますコンベアベルトから約6.4 mmの位置にガードをセットしてください図5の矢印を参照。

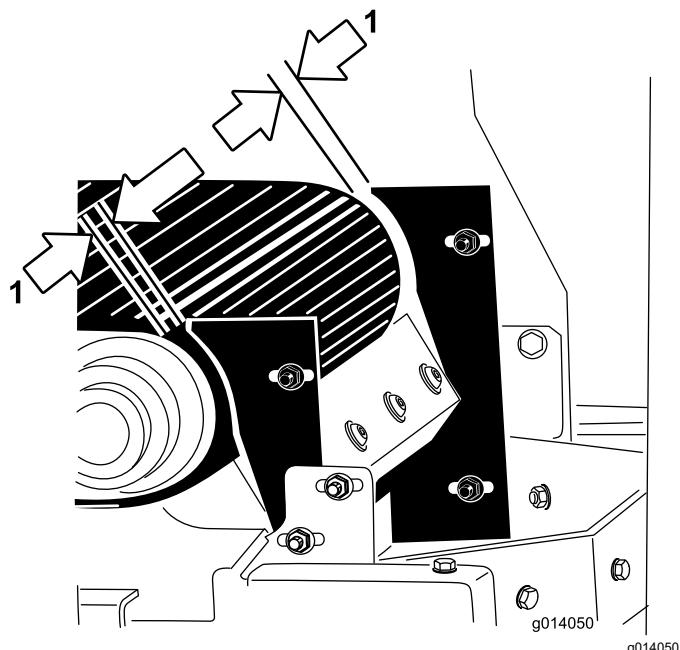


図 5

1. 6.25 mm

8. 以下に示すように、ボルト($\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ ")2本、スラストワッシャー8個、およびナット($\frac{1}{4}$ ")2個を使って、センサーブラケットをスイベルガードに取り付ける。

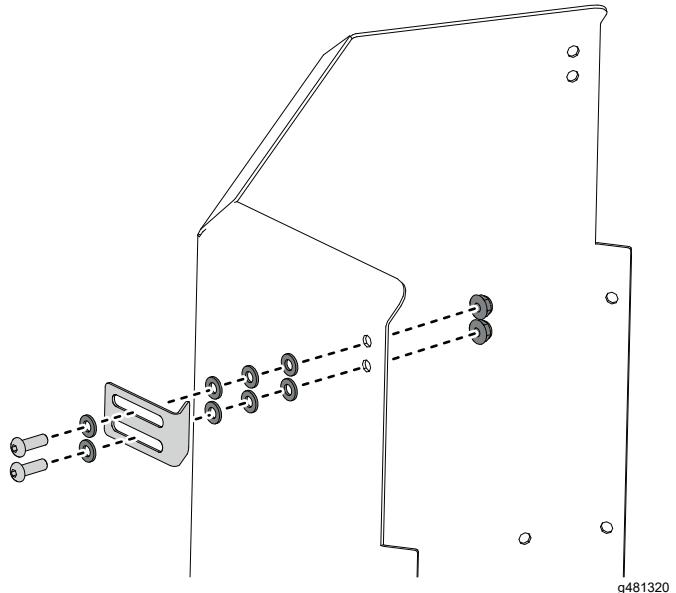


図 6

9. **近接センサーを備えたマシンのみ:** 近接センサーとセンサーブラケットの間の隙間を3 mmに調整する。隙間は6 mmを超えないようにすること。

注 近接センサーがセンサーブラケットに触れないようにしてください。

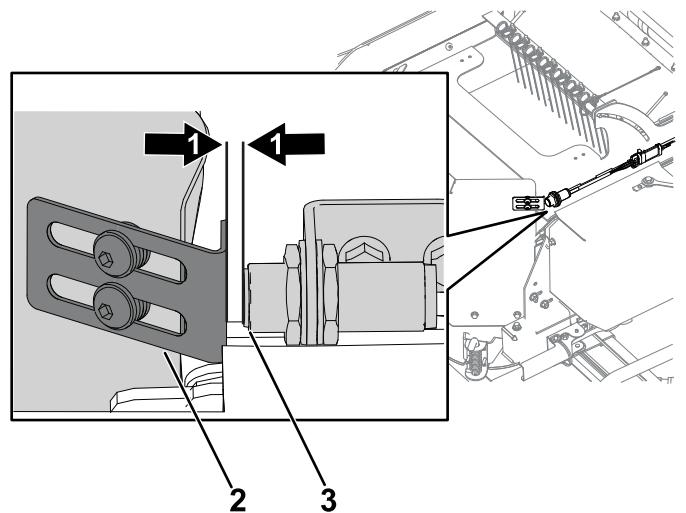


図 7

1. すき間3 mm6 mm を超え 3. 近接センサーないこと

2. センサーブラケット

10. コンベアを「移動走行」位置にしてピンで固定するモータがトップドレッサの右側にくるのが正しい移動走行位置である図8。

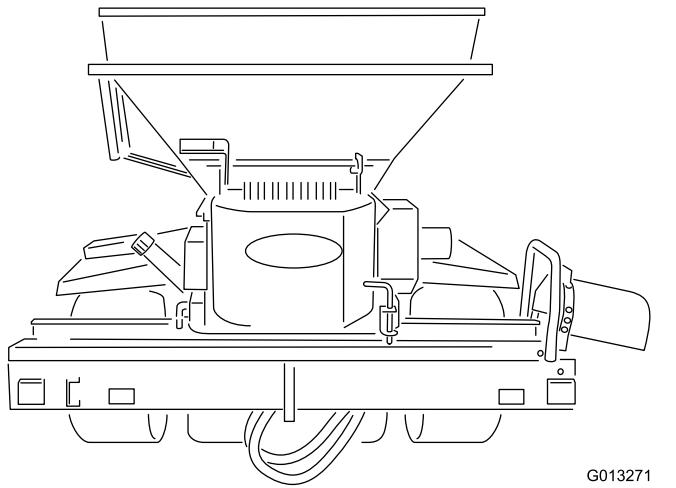


図 8

図のコンベアは移動走行位置にピン固定された状態

1. 移動走行位置にピン止めされた状態のコンベアピンは両方のプレートを貫通

11. 図 9 のようにホースを接続する。

注 両方の穴にピンを確実に通してください。

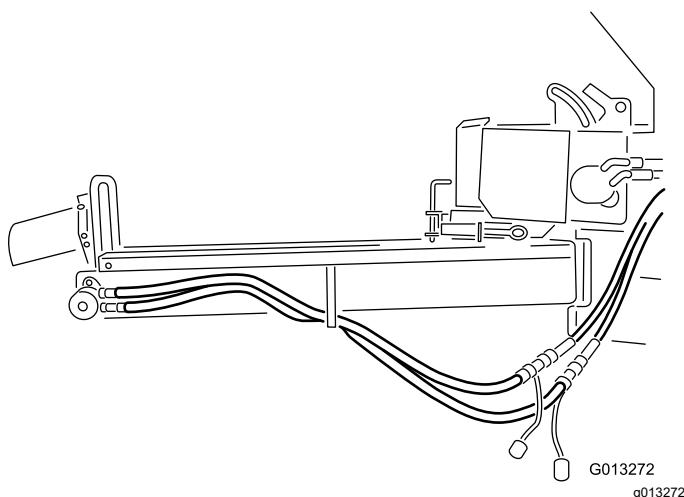


図 9

コンベアのホースの取り回し

メモ

メモ

組込宣言書

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣言書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
44703	—	コンベアおよびスイベル・キット	PROPASS CONVEYOR / SWIVEL ASM	コンベアおよびスイベル	2006/42/EC, 2000/14/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み

権限を有する代表者



Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro Europe NV
Nijverheidsstraat 5
2260 Oevel
Belgium

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
2月 13, 2024

UK Declaration of Incorporation

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する規制に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
44703	—	コンベアおよびスイベル・キット	PROPASS CONVEYOR / SWIVEL ASM	コンベアおよびスイベル	S.I. 2008 No. 1597, S.I. 2001 No. 1701

S.I. 2008 No.1597のSchedule 10に基づいて、関連する技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する規制等に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

This declaration has been issued under the sole responsibility of the manufacturer.
The object of the declaration is in conformity with relevant UK legislation.

権限を有する代表者



Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro U.K. Limited
Spellbrook Lane West
Bishop's Stortford
CM23 4BU
United Kingdom

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
2月 13, 2024